

# 1

DKKを知る

## ABOUT DKK



## Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86



# VISION

## 稀な元素とともに、「100年企業」へ

当社グループは、ジルコニウム化合物などの機能性材料の開発・製造・販売を手掛ける素材メーカーです。1956年の創業当時、ジルコニウムは用途がまだ広がっていない、未知なる元素でした。「誰も手をつけていないからこそ、我々がやる」ジルコニウムの可能性に着目した若き創業者は、稀なるチャレンジ精神を持って当社を設立しました。以来、今日に至るまで、お客さまのご要望に真摯に応え続け、未知なる元素の謎を解き明かし、新たな特性を発見することで、当社グループは着実に歩みを進めてまいりました。

ジルコニウムは多様な特性を発揮するたぐい稀な元素です。当社グループはそのトップメーカーとして、この元素の無限の可能性を引き出し、永遠に世の中に必要とされる企業グループであり続けます。



企業紹介映像  
再生時間：7分47秒

## Index

<b>DKKを知る</b>	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

## DKKとは


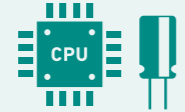




5

### ジルコニウムとは

#### 多様な特性を発揮する、稀な元素

ジルコニウムは、製法や結合する物質、結晶構造によって異なる特性を発揮するたくい稀な元素です。当社グループでは、お客さまのご要望に合わせて特性を様々にカスタマイズした素材を製造・販売しており、当社グループの製品は、産業分野から家庭用品まで、社会の至る所で形を変えてご利用いただいています。今やジルコニウムは、社会の発展になくなくてはならない存在であり、新しい時代のテクノロジーや新素材を生み出す原動力となっています。

#### 社会の至る所で活躍するジルコニウム

 <p>パソコン、スマートフォン</p>	 <p>電子部品</p>	 <p>電気自動車</p>
 <p>燃料電池 / 水電解</p>	 <p>歯科材料</p>	 <p>自動車排ガス浄化触媒</p>



原子番号  
40  
Zr

ジルコニウム化合物の特性:

- 電気特性
- イオン伝導性
- 触媒特性
- 耐熱性
- 光学特性
- 機械特性
- 耐薬品性
- 生体適合性

## Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

## DKKとは

6

### 「価値あるもの」を生み出す技術力

当社グループは「価値あるもの」の供給を通して、持続可能な社会に貢献します。「価値あるもの」の「価値」とは機能だけではありません。当社グループのジルコニア系セラミックス材料は、高強度、高靱性、水熱劣化耐性、審美性、抗菌機能などの多彩な「機能価値」を備えています。また、低温で焼き物にできるため、お客さまの省エネとCO<sub>2</sub>排出量削減につながる「環境価値」、産出国が限定されるレアアースを含まない「社会価値」を兼ね備えており、まさに才色兼備な素材です。

#### 日本セラミックス協会 技術賞 受賞

「DURAZR®シリーズ」の新規開発に対し、公益社団法人日本セラミックス協会より、「第78回（2023年度）日本セラミックス協会 技術賞」が贈られました。同賞は、セラミックスの科学・技術に関し、製品開発や工業化などにおける特に顕著な業績を表彰する制度です。従来品と同等の強度を維持しつつ、セラミックスの価値を高める開発を行った事をご評価いただきました。

受賞 第78回（2023年度）日本セラミックス協会 技術賞

業績題目 超高靱性と耐低温劣化性を備えるジルコニアセラミックスの開発

受賞者 第一稀元素化学工業株式会社 技術本部技術部 高井優行

#### 関連情報

・2023年12月22日

当社社員が『日本セラミックス協会 技術賞』受賞のお知らせ  
[https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir\\_material3/214581/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/214581/00.pdf)



・2023年1月23日

従来の約3倍の高靱性を実現  
 ジルコニアセラミックス材料 新規開発のお知らせ  
[https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir\\_material3/199761/00.pdf](https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/199761/00.pdf)



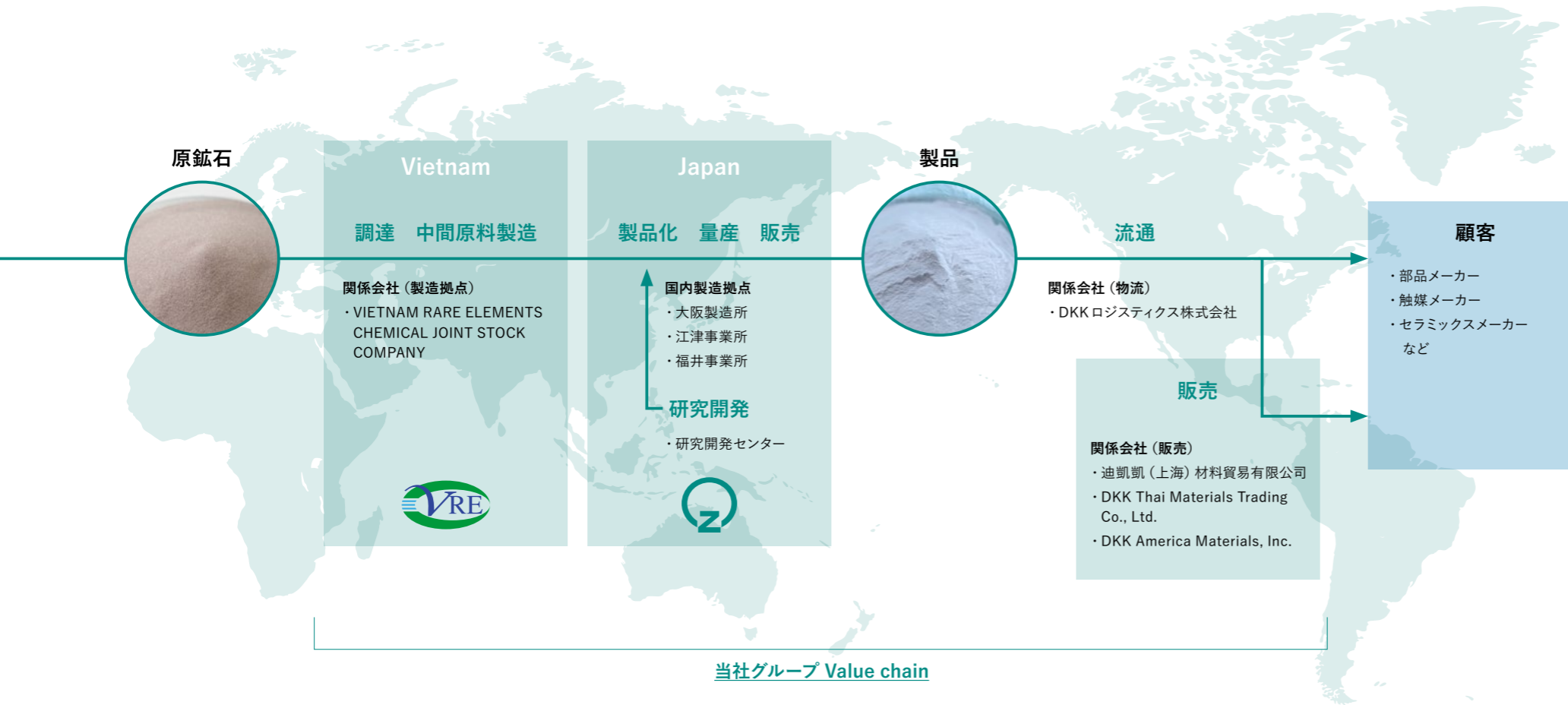
## Index

<b>DKKを知る</b>	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

DKKとは

世界で唯一のバリューチェーン

当社グループは、ジルコニウムの原鉱石から製品までをグループ内で一貫生産できる世界で唯一の企業です。本社および研究開発拠点は日本に、製造拠点は日本とベトナムに置き、独自の原料調達ルートを確認することでサプライチェーンを複線化し、製品の安定的な供給を実現しています。



Index

<b>DKKを知る</b>	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

# 経営理念

当社グループは「価値あるもの」「価値ある人生」「価値ある職場」という「三価値」を、経営理念として掲げています。

経営理念  
 世に価値あるものを供給し続けるには  
 価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ  
 価値ある人生を送るためには  
 その大半を過ごす職場を価値あるものに  
 価値あるものに創り上げて  
 いかねばなるまい

## 経営理念

世に価値あるものを供給し続けるには  
 価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ  
 価値ある人生を送るためには  
 その大半を過ごす職場を価値あるものに  
 創り上げていかねばなるまい

- 価値あるもの 社会課題の解決に貢献する独創的で付加価値の高い製品
- 価値ある人生 自身の夢や理想の実現に向かって成長する公私ともに充実した生き方
- 価値ある職場 ジルコニウムトップメーカーの一員であることに誇りを持ち、キゲンソらしさを体現する仲間がいる職場
- キゲンソらしさ チャレンジ精神を持つ、チャレンジするメンバーを周囲が全力で支援する、多様な働き方や価値観を尊重する、というキゲンソの風土

# Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

## 社史・変遷

### 1956年 未知の物質への挑戦

創業当時、ジルコニウムには使い道も需要もなく、手がける企業はありませんでした。しかし、物質としての可能性を信じた創業者は「誰も手をつけていないからこそ、我々がやる」と決意。第一稀元素の歩みは、ジルコニウムの特性解明の歴史そのものでした。



### 設立～1970年代

- 1956年 第一稀元素化学工業株式会社を設立
- 1959年 大阪市東区に大阪営業所を開設
- 1960年 大阪市東淀川区に淀川第一工場を開設
- 1961年 光学用ジルコニアの販売を開始
- 1966年 淀川第二工場を開設
- 1967年 兵庫県伊丹市に伊丹工場を開設
- 1968年 電子材料用ジルコニアおよび樹脂用難燃剤の販売を開始
- 1969年 東京都北区に東京出張所（現：東京営業所）を開設  
耐火物用ジルコニアの本格販売を開始
- 1972年 ブレーキ用ジルコニアの販売を開始
- 1976年 光学レンズ用硝酸セシウムの販売を開始  
酸素センサー用ジルコニアの販売を開始
- 1979年 大阪市住之江区に本社工場（現：研究開発センター）を開設し、既存の三工場を統合

## Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

社史・変遷

1980年～1990年代

- 1980年 鉄鋼連続鑄造用電融ジルコニアの本格販売を開始
- 1981年 ファインセラミックス用ジルコニアの販売を開始
- 1983年 東京都港区に東京営業所を移転
- 1984年 ニューテックス株式会社を設立
- 1990年 自動車排ガス浄化触媒用セリア・ジルコニア複合酸化物の販売を開始
- 1993年 高知市に株式会社アイ・ディ・ユー（現：持分法非適用関連会社）を設立
- 1996年 国際規格「ISO - 9001」の認証を取得  
島根県江津市に江津工場（現：江津事業所）を新設

2000年～現在

- 2001年 「ISO - 14001」の認証を取得
- 2002年 大阪市中央区に大阪営業所を移転  
ニューテックス株式会社を吸収合併
- 2004年 東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 2006年 福井市に福井工場（現：福井事業所）を新設
- 2012年 ベトナム社会主義共和国バリアンタウ省にVIETNAM RARE ELEMENTS CHEMICAL JOINT STOCK COMPANY(現：連結子会社)を設立
- 2013年 中華人民共和国上海市に穂華（上海）貿易有限公司  
（現：迪凱凱（上海）材料貿易有限公司）（現：連結子会社）を設立

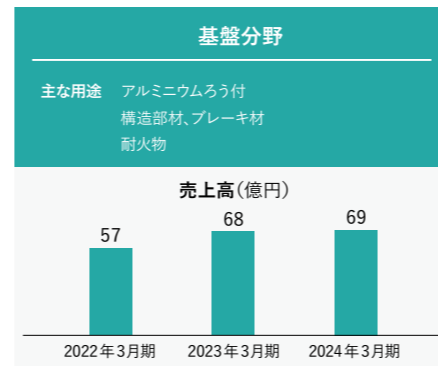
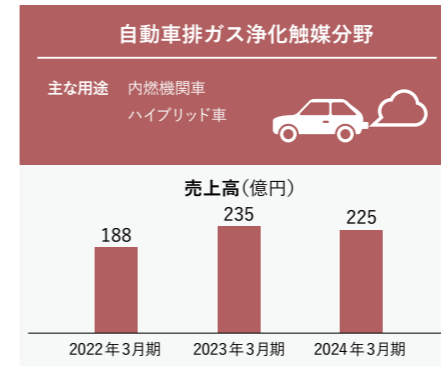
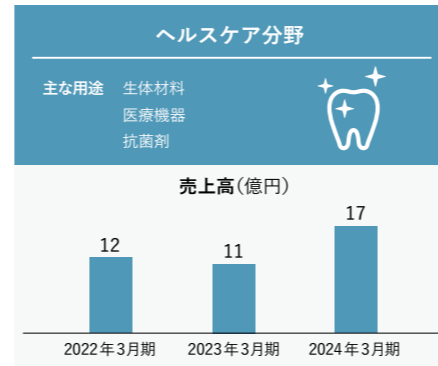
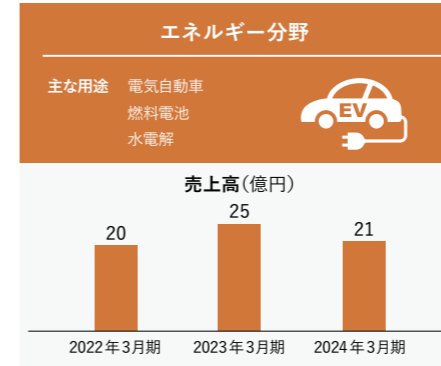
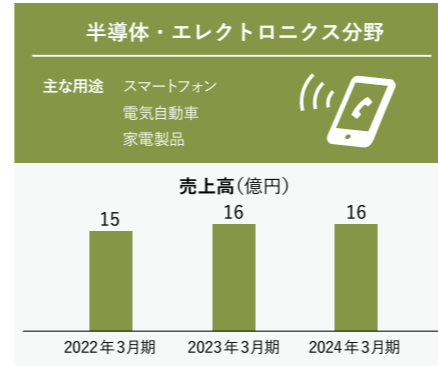
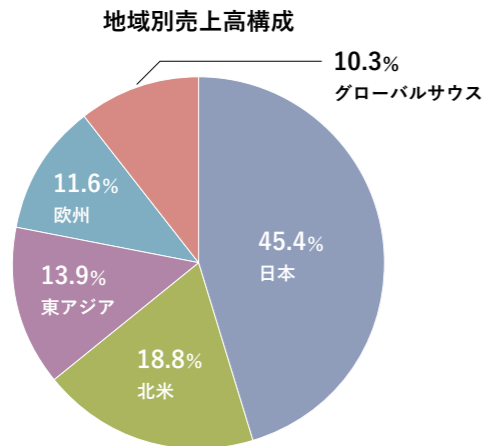
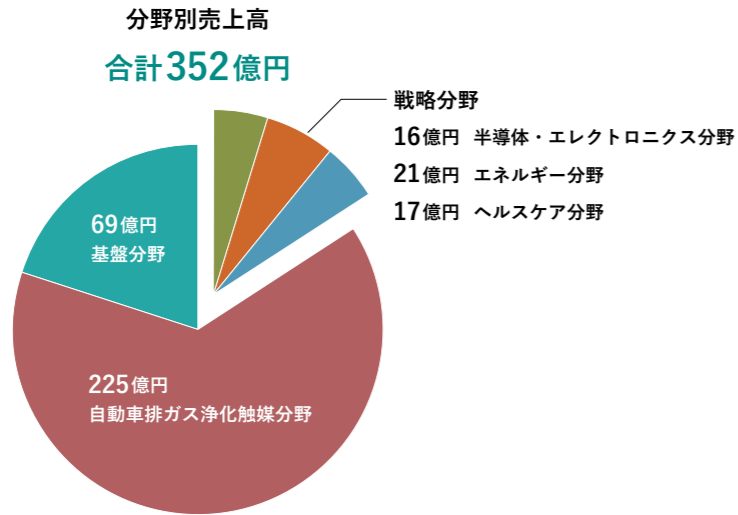
- 2014年 中華人民共和国山東省に山東広垠迪凱凱新材料有限公司、  
山東広垠迪凱凱環保科技有限公司（現：持分法適用関連会社）を設立
- 2017年 DKK ロジスティクス株式会社（現：連結子会社）を設立
- 2018年 タイ王国バンコクに子会社DKK Thai Materials Trading Co., Ltd.  
（現：連結子会社）を設立  
東京証券取引所市場第一部に指定
- 2019年 大阪市中央区に本社を移転  
アメリカ合衆国ミシガン州にDKK America Materials, Inc.  
（現：連結子会社）を設立
- 2021年 東京都千代田区に東京営業所を移転
- 2022年 東京証券取引所プライム市場へ移行  
中期経営計画『DK-One Next』スタート
- 2023年 大阪市住之江区に研究開発センターを新設

Index

<b>DKKを知る</b>	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86



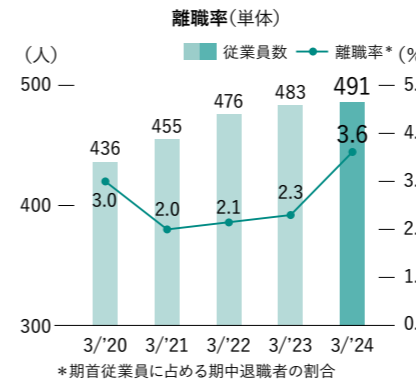
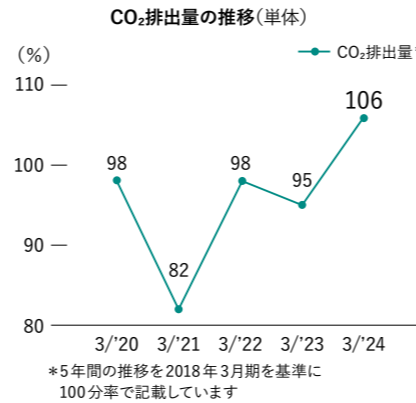
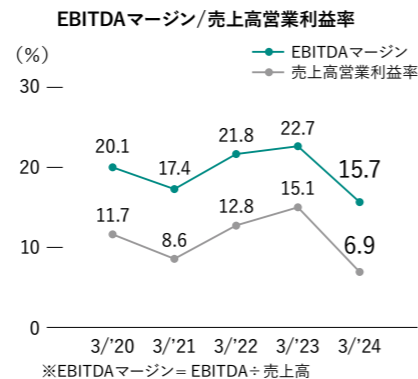
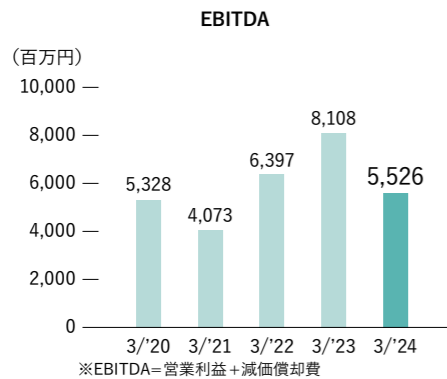
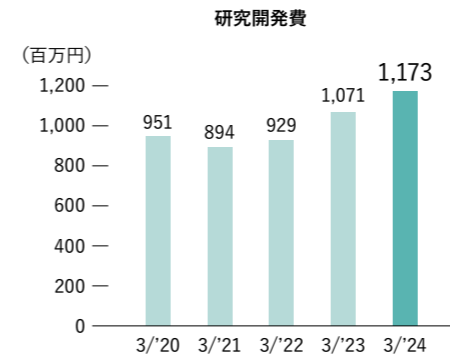
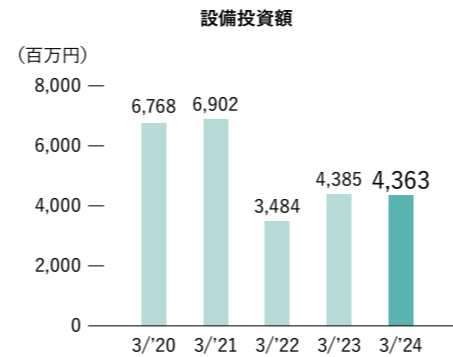
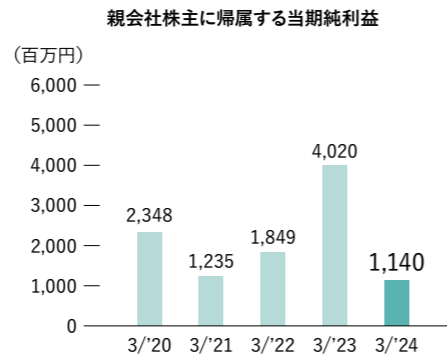
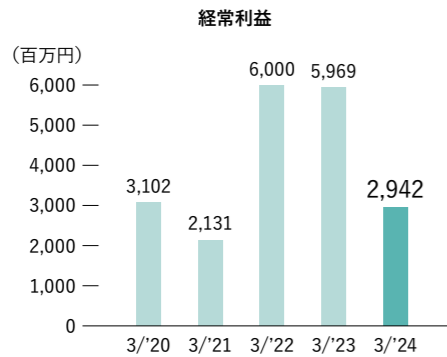
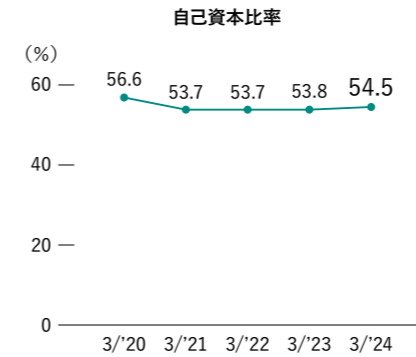
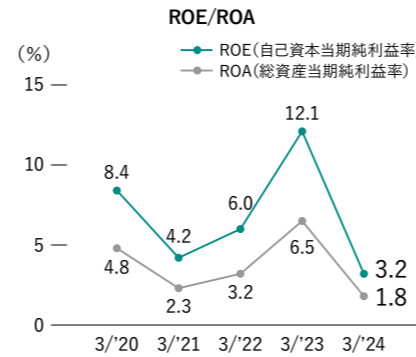
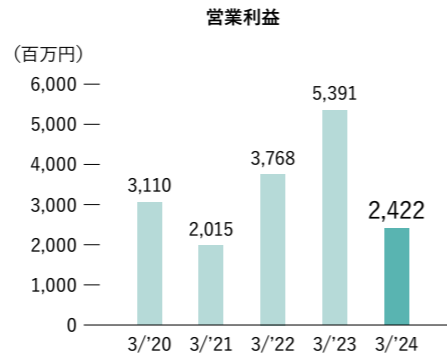
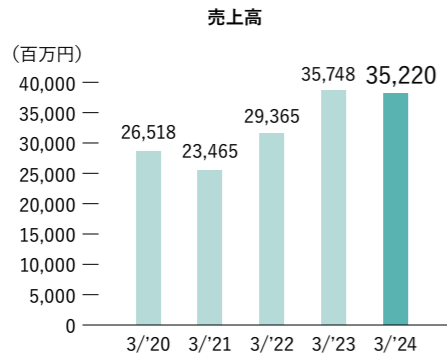
# 事業概況



## Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86

# 財務・非財務ハイライト



## Index

DKKを知る	3
DKKとは	4
経営理念	8
社史・変遷	9
事業概況	11
財務・非財務ハイライト	12
価値創造	13
事業戦略	21
無形資産	43
コーポレートガバナンス	63
財務・非財務情報サマリー	83
会社概要・株式情報	86